

細砂通過放流 (6月28日)

出し平ダム

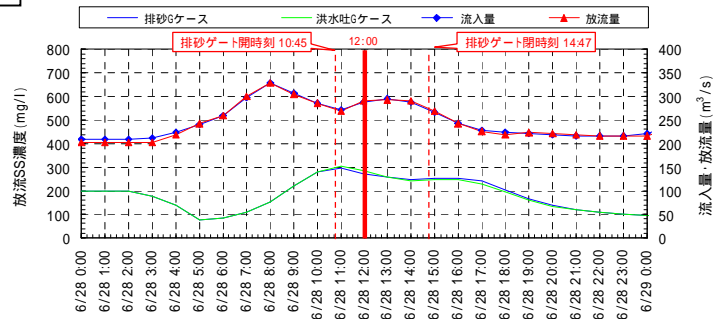
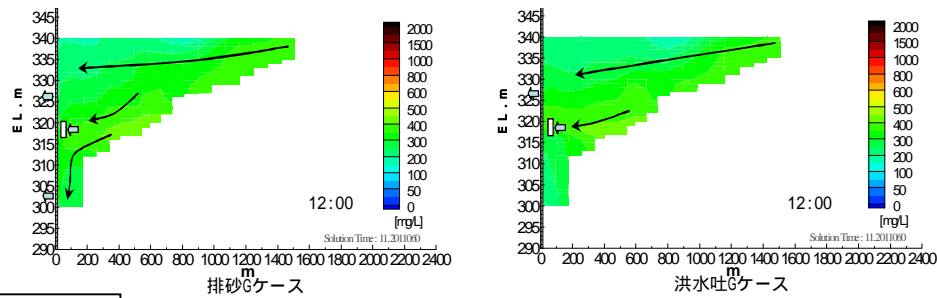


図1 放流SSシミュレーション結果 (6/28)

SSコンター図



宇奈月ダム

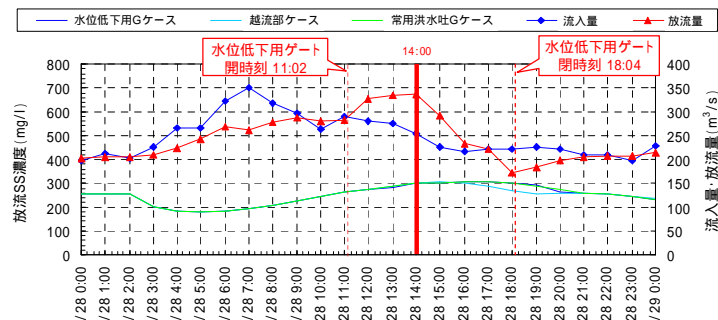
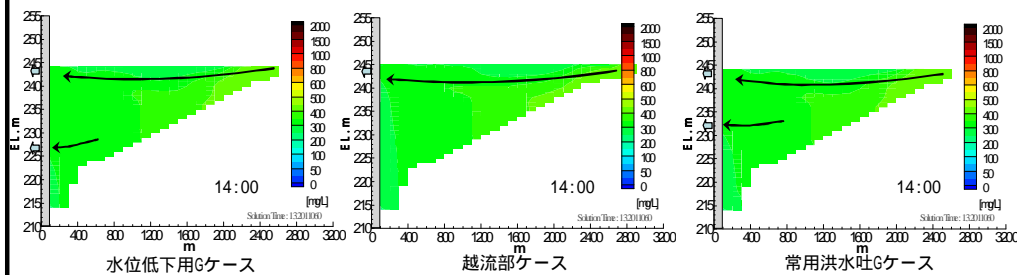


図2 放流SSシミュレーション結果 (6/28)

SSコンター図



細砂通過放流 (7月28日)

出し平ダム

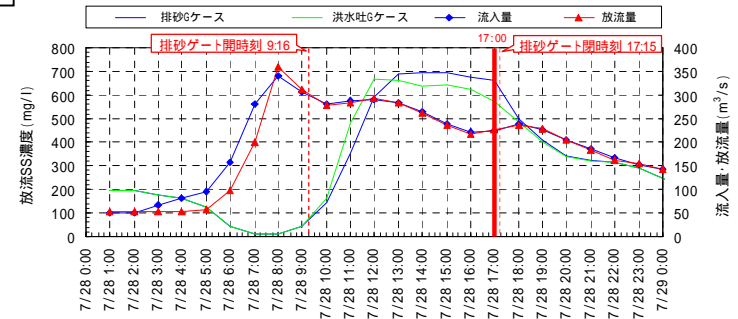
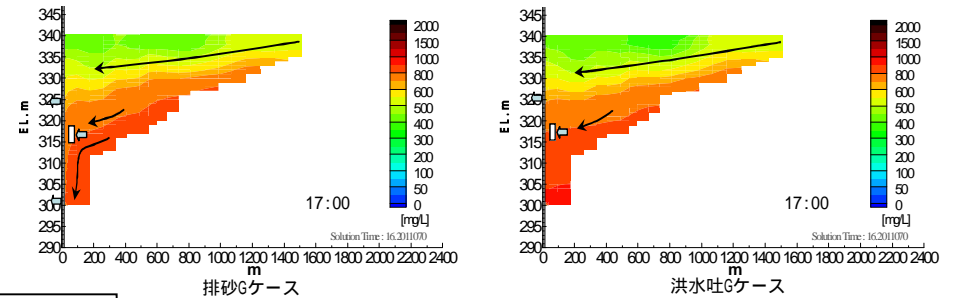


図3 放流SSシミュレーション結果 (7/28)

SSコンター図



宇奈月ダム

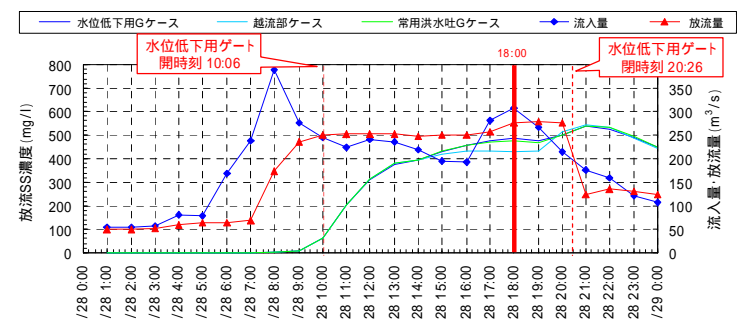
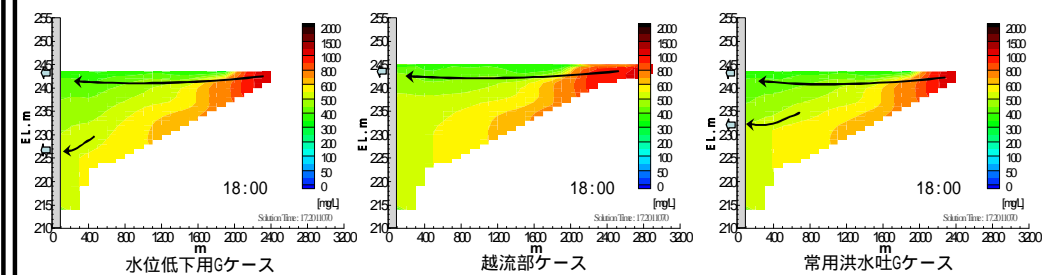


図4 放流SSシミュレーション結果 (7/28)

SSコンター図



1. 調査時期

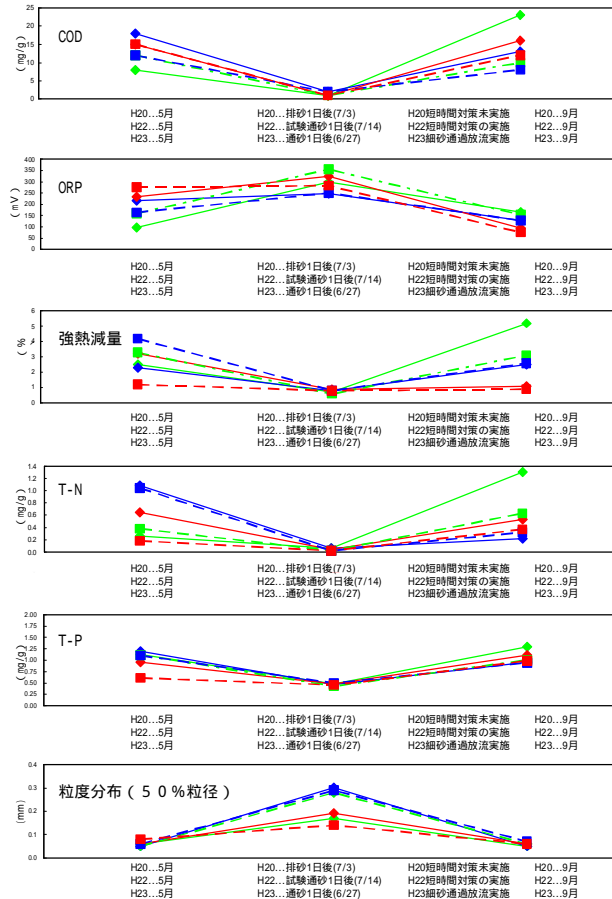
年	5月	6月			7月			8月			9月
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
H20	■								⊗	⊗	■
H22	■								▼		■
H23	■										■

【凡例】

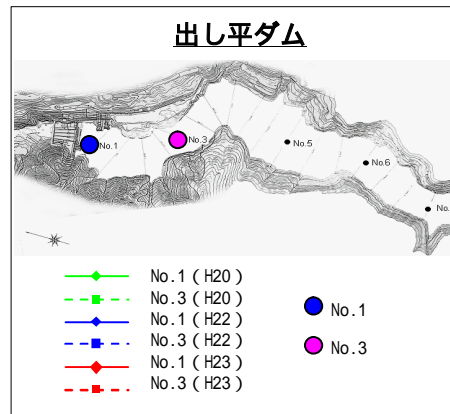
- : 梅雨期間
- : 排砂・(試験)通砂実績
- : 通砂等対策未実施
- : 細砂通過放流実績 (H22短時間集中豪雨対策実績)
- : 底質調査

2. ダム湛水池の底質調査結果

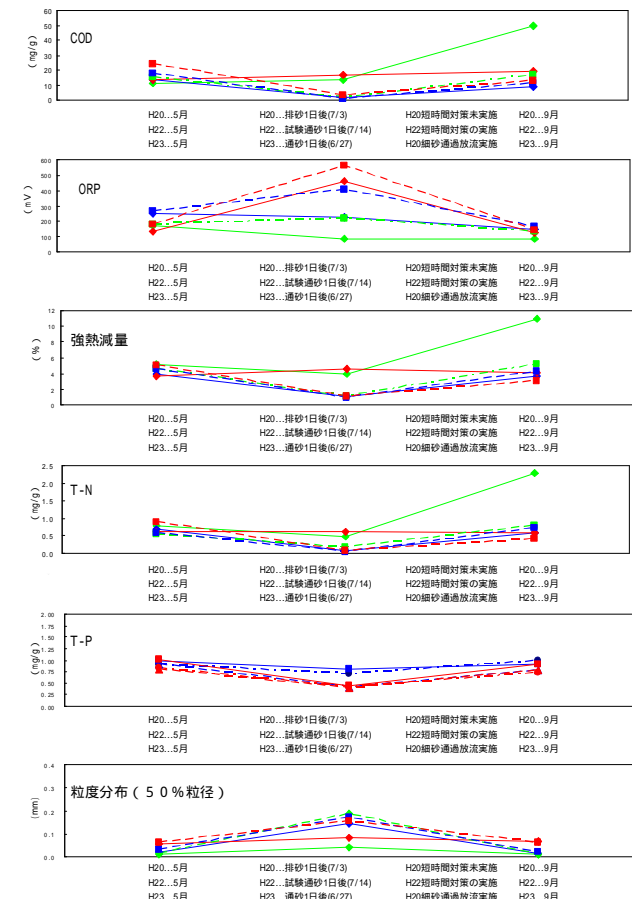
出し平ダム



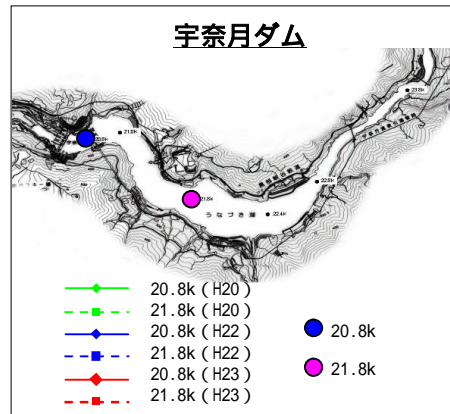
出し平ダム



宇奈月ダム



宇奈月ダム



1. 目的

第35回黒部川ダム排砂評価委員会資料の「既往環境調査結果に対する分析について」、において、排砂中のSS、COD、T-N、T-Pについては、上流から流入する土砂（出水規模）に依存するのに対し、排砂中のDOについては、前年の排砂期間の状況に関係していることがわかった。
平成22年度に短時間集中豪雨を実施した効果を確認するため、排砂中のDOについて検証するものである。

2. 河川水質 (DO)

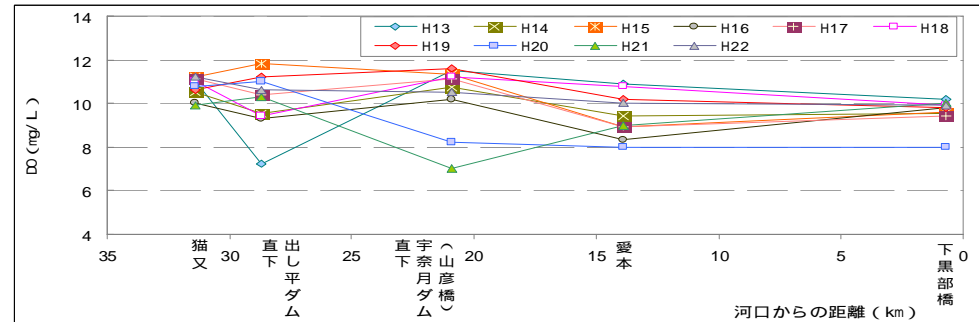
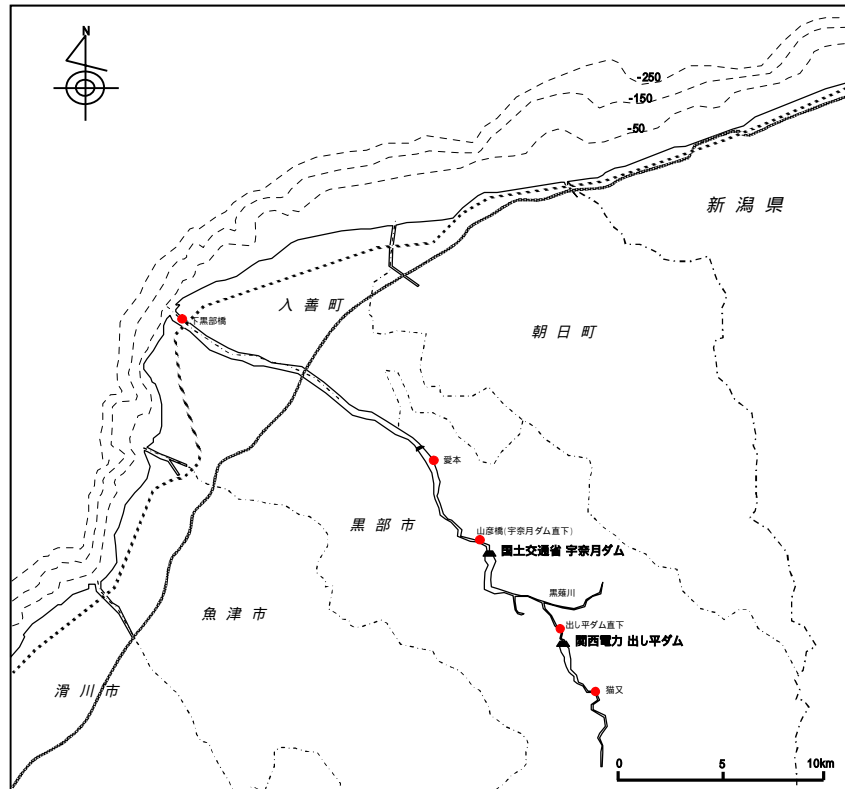


図-1.1 DO (平成13年~平成22年)

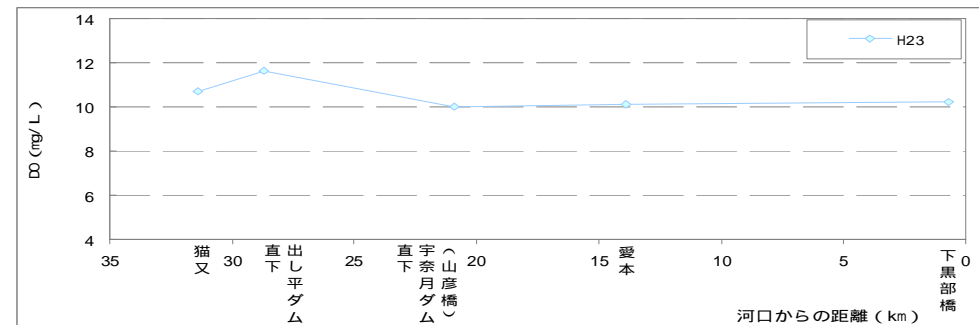


図-1.2 DO (平成23年)

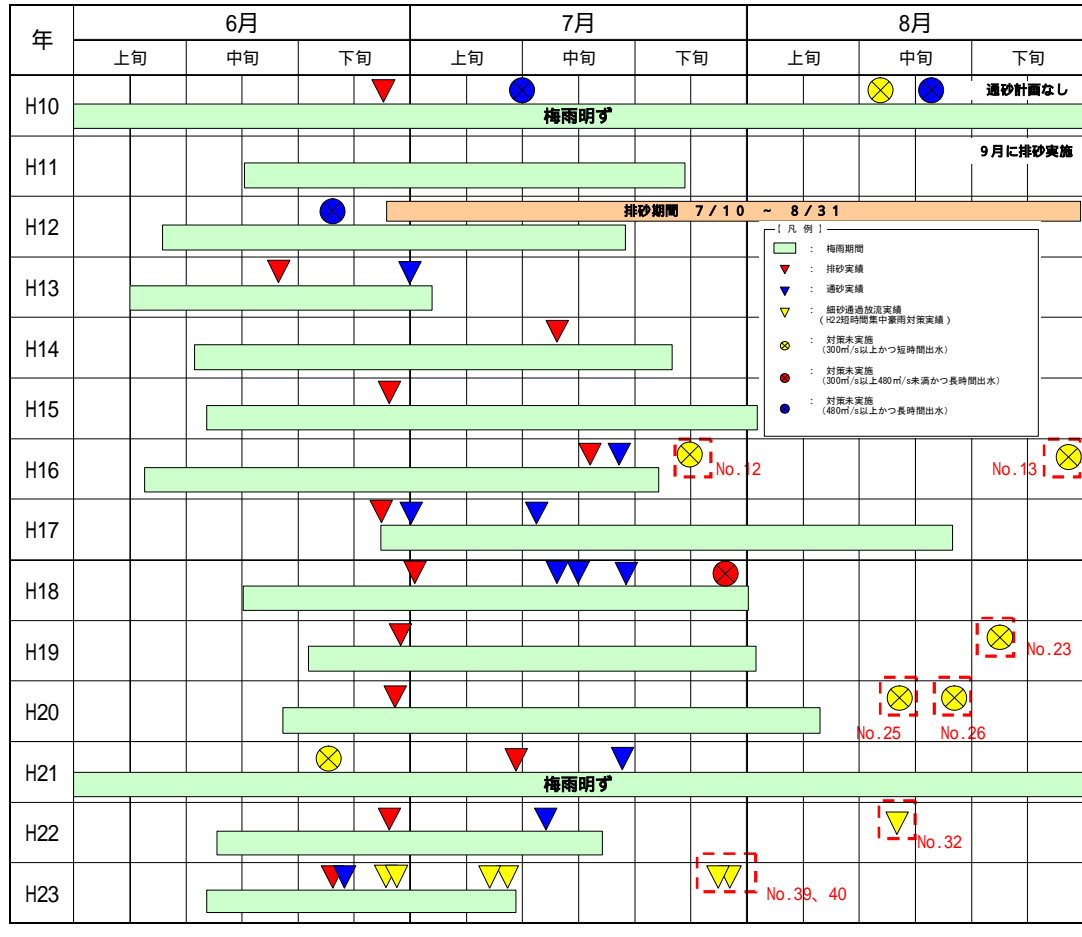
【特徴】

- 平成13年：平成12年に排砂が実施できなかった年
- 平成20年：平成19年に短時間集中豪雨が発生し、対策未実施の年
- 平成21年：平成20年に短時間集中豪雨が発生し、対策未実施の年

3. 結果

平成23年排砂中のDOは、過去に比べて高いまたは、平均的な値を示している。

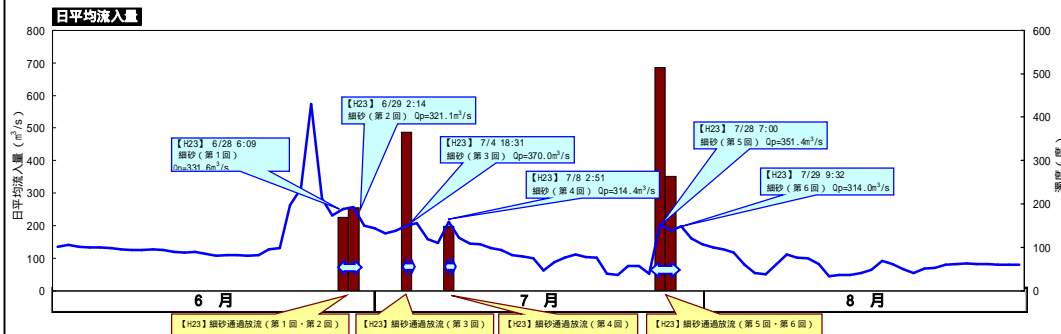
1. 平成10年以降の出水一覧



2. 平成10年以降の300m³/s以上の出し平ダム出水整理

No.	年	月日	ピーク流量 (m³/s)	基底流入量 (m³/s)	300m³/s超過～130m³/sを下回るまでの時間 (hr)	累計雨量 (mm)	濁度 (度)	梅雨/梅雨明	梅雨入り	梅雨明け
1	H10	06/28	318.4	-	22	-	-	梅雨		
2		07/10	833.8	-	24	-	-	梅雨	6/2	-
3		08/12	636.1	-	9	-	-	梅雨		
4		08/16	666.3	-	206	-	-	梅雨		
-	H11								6/15	7/24
5	H12	06/23	505.0	-	72	-	-	梅雨	6/8	7/19
6	H13	06/19	333.5	-	81	-	-	梅雨	6/5	7/2
7		06/30	491.2	-	213	-	-	梅雨		
8	H14	07/13	362.5	-	78	-	-	梅雨	6/11	7/23
9	H15	06/28	777.4	-	44	-	-	梅雨	6/12	8/1
10	H16	07/16	356.0	-	59	-	-	梅雨		
11		07/18	1152.0	-	-	-	-	梅雨		
12		07/25	372.6	-	3	-	-	梅雨明	6/6	7/22
13		08/31	461.5	-	5	-	-	梅雨明		
14	H17	06/28	957.8	145.4	273	382	-	梅雨	6/27	7/18
15		06/30	835.4	207.8	-	326	-	梅雨		
16		07/12	790.0	157.2	31	146	-	梅雨		
17		07/01	308.3	152.1	163	80	-	梅雨		
18		07/13	378.3	128.1	522	95	-	梅雨		
19		07/15	685.6	150.3	-	105	-	梅雨	6/15	7/30
20	H18	07/19	529.5	250.4	-	196	-	梅雨		
21		07/27	397.0	191.4	-	53	-	梅雨		
22		06/29	449.9	116.6	189	189	-	梅雨	6/21	8/1
23	H19	08/22	612.1	67.9	10	122	-	梅雨明	運携通砂中止	
24		06/29	439.8	110.2	32	205	-	梅雨		
25	H20	08/14	364.9	32.6	4	94	-	梅雨明	6/19	8/6
26		08/19	436.4	36.5	7	114	-	梅雨明		
27	H21	06/23	319.9	102.6	13	81	-	梅雨		
28		07/10	389.6	214.8	42	164	-	梅雨	6/3	-
29		07/18	525.2	121.5	45	95	-	梅雨		
30		06/27	365.5	130.2	114	155	4000	梅雨		
31	H22	07/12	350.7	129.8	25	106	660	梅雨	6/13	7/17
32		08/12	363.2	41.8	8	94	1 511	梅雨明		
33	H23	06/23	347.0	121.1	331	108	4200	梅雨		
34		06/24	763.4	301.9	-	106	1500	梅雨		
35		06/28	331.6	210.9	-	39	1 169	梅雨		
36		06/29	321.1	217.8	-	40	1 191	梅雨	6/12	7/9
37		07/04	370.0	144.7	-	79	1 365	梅雨		
38		07/08	314.4	147.7	71	62	1 148	梅雨		
39		07/28	351.4	48.7	15	106	1 514	梅雨明		
40		07/29	314.0	122.9	69	47	1 263	梅雨明		

3. 平成23年度 出し平ダム細砂通過放流実施状況



検証

①梅雨明後は、480m³/s以上かつ波形の長い出水はない。梅雨明後しばらくして、ベース流量が小さくならないと、高濁度の出水は発生していない。

【濁度】
1 : 自動濁度計データ